日本船主協会

救援物資の輸送協力等について

本年3月18日に発表いたしました当協会メンバー会社のコンテナ船による国際救援物資の輸送協力につきましては、本年5月末を期限としておりましたが、3ヶ月延長し、8月末まで協力を継続いたしますのでお知らせいたします。

引き受け条件等は、前回発表した通りでございます。(2011.3.18 付支援対策をご参照)

なお、これまで、メンバー3社合計で、仮設住宅用資材の一部として、216TEUの輸送協力を行っています。

また、国内外からの要請に応えるべく当協会が設けました義援金専用口座に、引き続き多くのご好意がよせられ、5月末日時点で、皆様からいただきました義援金合計が 9,225,477 円(前回分13,167,270 円と合わせまして累計 22,392,747 円)となりました。

このため、本日、日本赤十字社に2回目の寄付をいたしました。

ご協力いただきました皆様につきまして、下記の通りご報告させていただきます。(100 万円以上のご協力をいただきました皆様のみ、金額も入れさせていただきました。)

記

○ PJMCC* 殿…3,994,000 円(前回 9,912,900 円の寄付に引き続き、2回目の寄付をいただきました)

国際船員協会殿のご協力により、PJMCC 殿が日本への義援金を募った「PHILIPPINE-JAPAN FRIENDSHIP COOPERATION FUND」にご協力頂いた企業および従業員の方々からの寄付です。(会社名等の詳細は別途当協会のホームページで掲載いたします。)

*PJMCC: Philippine-Japan Manning Consultative Council,Inc.(フィリピン日本船員配乗 代理店協会)

O UKPI* 殿 2,021,500 円(\$25,000)

*UK MUTUAL STEAMSHIP ASSURANCE

○ インドネシア船主協会 殿 1,617,200 円(\$20,000)

- 〇 韓国船舶管理業協会* 殿 1,492,777 円
 - * KOREA SHIP MANAGEMENT COMPANEIES' ASSOCIATON
- 〇 海事記者会 殿